

平成18年10月3日

日本環境安全事業株式会社 北九州事業所

所長 千葉高生(TEL 093-752-1113)

安全対策室長 青木栄治(TEL 同上)

日本環境安全事業株式会社 (本社)

事業部長 岩田元一(TEL 03-5765-1907)

運転技術課長 齊藤 眞(TEL 03-5765-1950)

北九州PCB廃棄物処理施設の天井材一部落下について

9月30日午後1時30分頃、当事業所(北九州市若松区響町1丁目62-24)において、電気系統の点検時に、二次洗浄室の天井材の一部が落下していることが発見されました。

なお、本事象による施設内部及び施設外部へのPCB漏洩はありません。

1. 発生状況

9月30日(土)午後1時30分頃、当事業所職員が二次洗浄室天井(石膏ボード+ケイ酸カルシウム板)の一部約20m²が落下していることを発見しました。

落下による負傷者、プラント設備の損傷は認められませんでした。

2. 発生原因(推定)

現時点では、電気系統の点検時に、一時的に給気量が低下したことで、予想以上の負圧が発生したことなどが原因で、天井材の一部が破損したものと推定されます。

3. 応急対応

(1)二次洗浄室内での操業を停止しました。

(2)二次洗浄室から外部への空気の流出がないことを確認しました。

(3)他の箇所の天井状態を確認しました(他の箇所では異常が認められなかったため操業を継続)。

4. 今後の対応

(1)早急に落下箇所の補修を行い、二次洗浄室での操業が再開できるようにします。

(2)発生の原因については引き続き調査を行い、今後の改善につなげます。